

ししおどり 岩手の鹿躍、シアトル「桜祭」で舞う

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）は、4月26日～4月28日、米国シアトル「桜祭」に行山流舞川鹿子躍の伝承者2名を派遣し、鹿躍の講演と実演を行います。シアトル「桜祭」は、毎年3万人の来場者を誇る、一大日本文化祭です。「東北・風土・人・暮らし」展、書道、茶道、華道、武道、弓道、和太鼓、津軽三味線、琴の実演などが開催されます。踊りの体験、装束の着付け体験も交えながら、日本の自然観や死生観が色濃く反映された鹿躍の魅力をシアトル市民に披露します。

(C) まつもとけいこ



会場：シアトルセンター（305 Harrison St, Seattle）

**日時： 4/26(金) 10:30 14:00
4/27(土) 11:45 16:00
4/28(日) 16:00**



(C) 西村裕介

▼小岩 秀太郎（こいわ・しゅうたろう）

1977年生まれ。岩手県一関市出身。公益社団法人全日本郷土芸能協会職員。小学校時代、郷土芸能「行山流舞川鹿子躍（ぎょうざんりゅうまいかわししおどり）」を伝承され現在に至る。東日本大震災被災地の郷土芸能の復興支援に精力的に取り組んでいる。日本各地で鹿躍に関するワークショップを開催。



▼佐藤 裕夫（さとう・やすお）

1980年生まれ。愛知県名古屋市出身。岩手県中央家畜保健衛生所職員。2009年、養子縁組により岩手県一関市、行山流舞川鹿子躍第四十二代庭元の家に入る。同年12月、行山流舞川鹿子躍保存会に入会。現在に至る。北上みちのく芸能まつり、一関芸能まつり、平泉藤原まつり等、地域のまつりを中心に公演。

お問い合わせ：国際交流基金文化事業部 米州チーム 篠原 03-5369-6061



国際交流基金設立40周年

国際交流基金